

土砂災害ってなに？

大雨が引き起こす土砂災害は、大量の土砂が崩れたり、水と一緒に流れたりすることで起こる災害のことです。地震の揺れが直接的な原因となる土砂災害もあります。また、大きな地震のあとには、地盤が崩れやすくなるため、少しの雨や空襲でも土砂災害発生をきっかけにします。



かけ崩れ (斜面崩壊)

急な斜面が崩れる



- 傾斜が30度以上ある斜面が危ない。
- 大雨の時に一帯のうちで起こることが多い。
- 逃げ遅れて助からないおそれもある。
- 雨が止んだ後に起こることもある。
- すぐれた高さの2倍くらいの高さまで土砂がおそってくることもある。



土石流

山から崩れた土や石が、水といっしょになつて、ものすごい勢いで流れ下ってくる

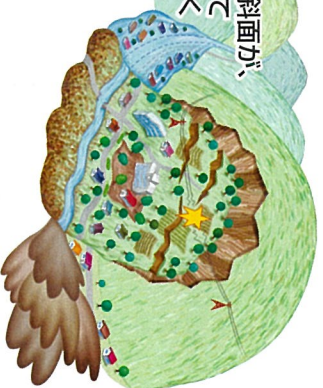


- 大雨が発生の引き金になる。梅雨や台風の時期は特に注意。
- 速いときは時速40キロ以上。大きな音も流してしまふ。
- 雪どけ水で発生することもある。



地すべり

やや傾斜のゆるい斜面が、広い範囲にわたつてかたまりのまま動く



- 雨水や雪どけ水が地中にしみ込んで起こる。
- 家や田畑といっしょに大地がゆつくり動くこともあり、突然一気に何十メートルも動くこともある。
- 地震が原因で起こる地すべりもある。



河道閉塞 (天然ダム)

崩れた土砂が川をせきとめる



- 地すべりやかけ崩れの土砂、土石流で流れてきた土砂が、ダムのように水をせき止める。
- 天然ダムの上流側は川のそばに水がたまり、家や田畑が水につかる。
- 天然ダムはやかで、たまつた水のかたで一気に崩れ、下流に土石流の押し寄せを。

かけ崩れの前ぶれ

- ① かけ崩れがバツバツ落ちてくる。
 - ② 樹木が倒れたり、かたおいたりする。
 - ③ 斜面から水がわき出る。
 - ④ 斜面にひび割れかできる。
- 立退き避難が困難な時は、かけ崩れした部屋や2階などに避難しよう。

こんな変化に注意

土石流災害の前ぶれ (前兆現象)

身のまわりでこんな現象が起これたら、すぐに近所の人や役場に知らせ、安全な場所に避難しましょう。特に大雨が降っているとき、降ったあとには要注意です。

土石流の前ぶれ

- ① 川や沢の中でゴロゴロという音がしたり、火花が具えたりする。
 - 上流の山が崩れ、大きな石がぶつかり合いはがら流れてくるため。
- ② 川や沢の流れてこり、生の木が流れてくる。
 - 上流の山が崩れて、土砂や木が川や沢を流れているため。
- ③ 山鳴りがする、異常なおいかする、地鳴りがする。
 - 雨がふり濡れているのに川や沢の水が濁る。
- ④ 雨がふり濡れているのに川や沢の水が濁る。
 - 上流の川や沢が崩れた土砂でせき止められているため。土石流の危険がせまっている。

地すべりの前ぶれ

- ① 池の水がにごったり、濁ったりする。
 - ② 山の樹木がザクザクとさわる、木の裂ける音や木の根が切れる音がある。
 - ③ 地鳴りや山鳴りがする。
 - ④ わき水がふえる。
 - ⑤ 地面にひび割れや段差ができる
- このほかにも「いつもと何か違う、変だ」と感じたら、役場や近所の人に知らせて安全な場所に避難してください。

土石流災害警戒区域の看板

近所にこういう看板はないですか？

